

Ⅲ 特 別 会 計

競輪事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
競 輪 事 業	13,477,946,707	0	0	354,255,711	13,123,690,996

1 競輪開催事業費 3,417,209,914 円 (競輪事務所)

[総括]

昭和24年からスタートした競輪事業は、市民の身近な娯楽として親しまれているほか、公益財団法人JKAへの交付金等を通じて、機械工業の振興、体育事業をはじめとした公益の増進に寄与している。

平成29年度は、毎年開催している記念競輪に加え、28年度に引き続き、他競輪場を借り上げてミッドナイト競輪を開催したことなどにより普通競輪の売上が増加した。

施設面においては、「豊橋競輪場施設等整備計画」に基づき、29年度、30年度の継続事業としてナイター照明整備事業、競走路整備事業、競技管理棟整備事業に着手した。

競輪業界は、ミッドナイト競輪により普通競輪の売上の改善がみられるものの、特別競輪、記念競輪の売上、入場者数はともに減少傾向にあり、全国的に苦しい状況が続いている。

今後は、ミッドナイト競輪、ナイター競輪の本場開催、31年度に開催するGI全日本選抜競輪などにより、さらなる収益の確保に努め、公営競技の目的である財政の健全化、公益の増進に貢献していく。

[実績及び成果]

(1) 市営競輪開催実績

区 分		平成28年度			平成29年度			比 較		
		11回	16節	48日	11回	16節	48日	0.0%	0.0%	0.0%
開催回数 日数	普通競輪	11回	16節	48日	11回	16節	48日	0.0%	0.0%	0.0%
	記念競輪	1	1	4	1	1	4	0.0	0.0	0.0
	計	12	17	52	12	17	52	0.0	0.0	0.0
入場者数	普通競輪	28,531人			22,778人			△20.2		
	記念競輪	6,701			6,528			△ 2.6		
	計	35,232			29,306			△16.8		
売 上 高	普通競輪	7,152,056,600円			7,167,231,000円			0.2		
	記念競輪	5,422,705,800			5,472,029,300			0.9		
	計	12,574,762,400			12,639,260,300			0.5		

(2) 施設整備費 379,880,709 円

(ア) ナイター照明整備 69,000,000 円

2か年継続事業の初年度 総事業費 239,500,000 円

内 容	照明設置、照明制御システム設置、受電設備設置 等
-----	--------------------------

(イ) 競走路整備 118,800,000 円

2か年継続事業の初年度 総事業費 478,000,000 円

内 容	競走路改修、外周フェンス取替、競走路内通路改修 等
-----	---------------------------

(ウ) 競技管理棟整備 31,056,000 円

2か年継続事業の初年度 総事業費 420,500,000 円

内 容	競技管理棟建設、擁壁設置、地盤改良、既存バックスタンド解体及び改修 等
-----	-------------------------------------

競輪事業施設等整備基金残高

単位：千円

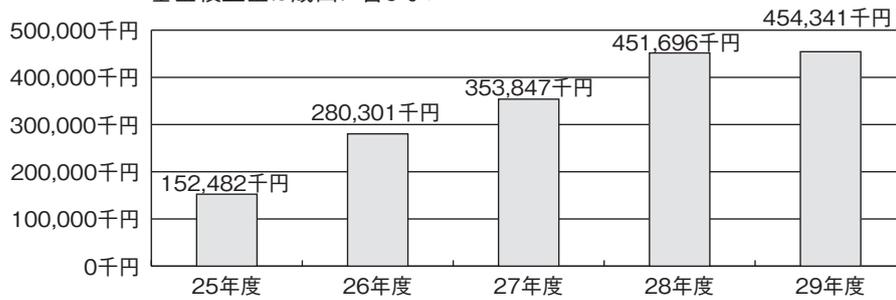
平成29年度当初	積立額	取崩し額	平成29年度末残高
589,798	300,243	590,187	299,854

[指標]

指標名：単年度収支

指標説明：(歳入総額－歳出総額)－前年度繰越金－継続費通次繰越額

※利子以外の財政調整基金収入は歳入に含まず、一般会計繰出金並びに利子以外の基金積立金は歳出に含まない



国民健康保険事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
国民健康保険事業	37,782,533,521	9,359,448,300	0	17,624,485,449	10,798,599,772

1 国民健康保険給付事業費 22,091,708,050 円 (国保年金課) < 公的医療保険の安定運営・適正な医療給付・医療費助成 >
[総括]

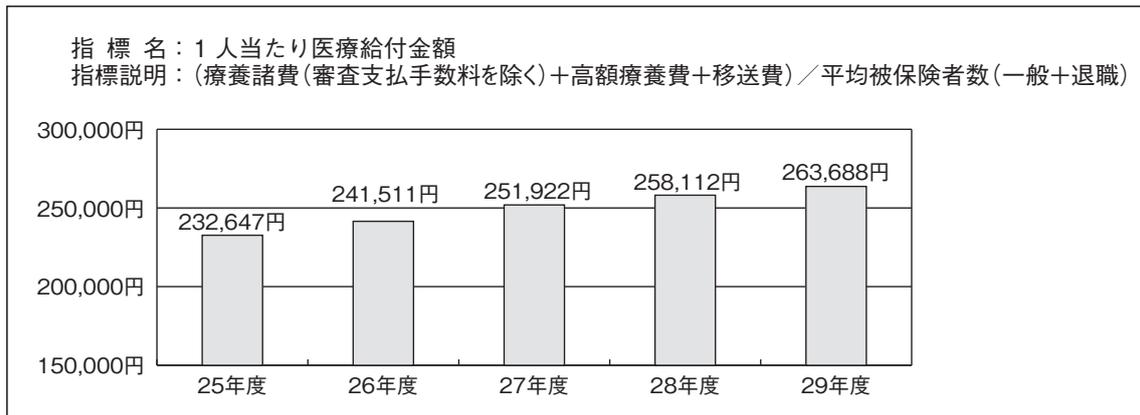
社会保険の適用拡大や少子化及び後期高齢者医療制度への移行等により被保険者数が減少したため、医療給付金額は減少したが、高齢化の進展、医療の高度化等により1人当たり医療給付金額は増加した。今後も医療費の適正化に努め、国、県、国民健康保険団体連合会等関係機関と協力して適切な保険給付事業の推進を図る。

[実績及び成果]

(1) 保険給付費 22,091,708,050 円

区 分	平成28年度		平成29年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
医 療 給 付	1,408,179件	22,384,220,184円	1,361,775件	21,859,198,539円
出産育児一時金給付	356	148,843,987	352	147,422,427
葬 祭 費 給 付	416	20,800,000	470	23,500,000
審査支払手数料等	—	51,495,798	—	61,587,084
平均被保険者数	86,723人		82,898人	

[指 標]



2 国保税納税事務費 579,400 円 (納税課) < 公的医療保険の安定運営 >

[総括]

納期内納付の徹底と滞納者及び滞納金額の減少を目的として、効果的な啓発事業及び口座振替加入促進、的確迅速な収納整理、法に基づいた厳正な滞納整理に努めた。

[実績及び成果]

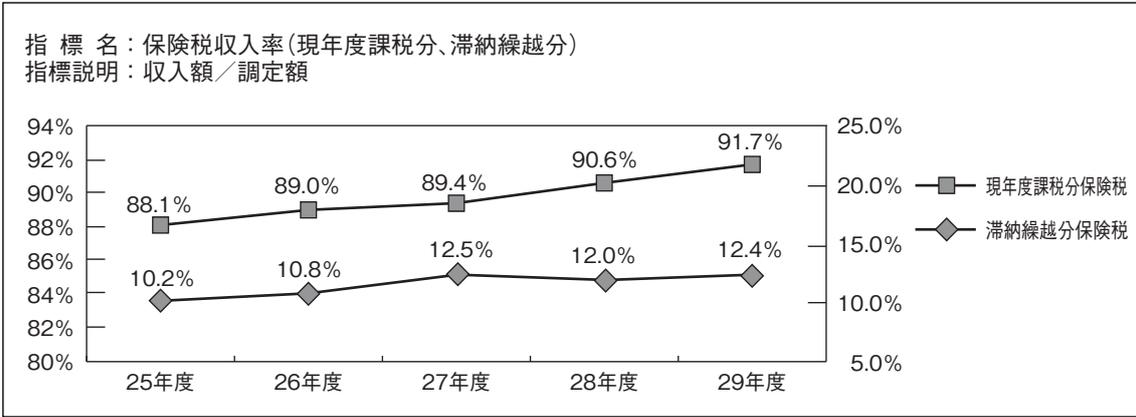
(1) 国保税収納整理事務費 419,470 円

現年度課税分保険税	平成28年度		平成29年度	
	調 定 額	収 入 額	調 定 額	収 入 額
	8,886,990,200円	8,055,736,745円	8,739,342,100円	8,016,214,954円

(2) 国保税滞納整理事務費 159,930 円

滞納繰越分保険税	平成28年度		平成29年度	
	調定額	収入額	調定額	収入額
	4,866,593,316円	583,219,113円	4,427,597,430円	547,384,246円

[指標]



3 収納率向上特別対策事業費 9,521,331 円 (納税課・国保年金課) < 公的医療保険の安定運営 >

[総括]

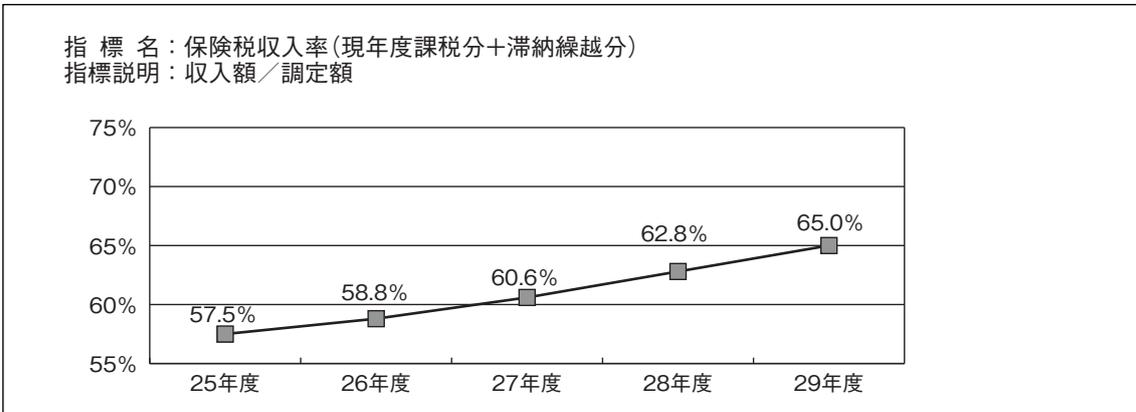
各種媒体による納税啓発のほか、「口座振替の原則化」に基づく加入手続時及び納税通知時の勧奨により口座振替加入率の向上を図った。また、督促・催告業務、コールセンターを活用した電話催告、口座振替の勧奨、納期の周知等を実施し、納税意識の向上、早期の納付勧奨に努めた。今後もさまざまな取組みにより収納率の向上を図る。

[実績及び成果]

(1) 収納率向上特別対策事業費 9,521,331 円

区分	平成28年度		平成29年度	
	調定額	収入額	調定額	収入額
現年度課税分保険税	8,886,990,200円	8,055,736,745円	8,739,342,100円	8,016,214,954円
滞納繰越分保険税	4,866,593,316	583,219,113	4,427,597,430	547,384,246
計	13,753,583,516	8,638,955,858	13,166,939,530	8,563,599,200

[指標]



4 特定健康診査等事業費 237,349,649 円（健康増進課）＜疾病対策の推進＞

[総括]

特定健康診査では、受診率の向上に向け、未受診者への電話勧奨、イベントでの啓発活動、出前講座等を行った。特定保健指導では、受講しやすい保健指導の体制づくりに努め、手紙や電話による受講勧奨を行った。今後も引き続き受診者数の増加等に努め、糖尿病等の生活習慣病予防に向けた保健事業を推進していく。

[実績及び成果]

(1) 特定健康診査事業費 235,480,064 円

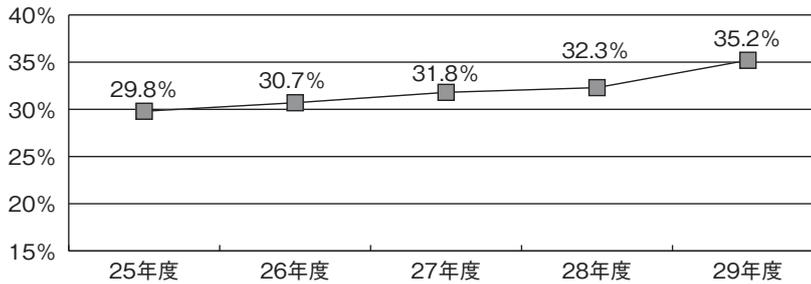
特定健康診査	平成28年度		平成29年度	
	受診券発送者数	受診者数	受診券発送者数	受診者数
	63,380人	20,496人	61,752人	21,759人

(2) 特定保健指導事業費 1,869,585 円

区分		平成28年度	平成29年度
初回面接	動機付け支援	200人	311人
利用者数	積極的支援	39	55

[指標]

指標名：特定健康診査受診率
 指標説明：受診者数／受診券発送者数



総合動植物公園事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
総合動植物公園事業 <のんほいパークの魅力向上>	2,011,751,733	197,537,000	432,800,000	7,939,480	1,373,475,253

1 総合動植物公園管理運営事業費 1,314,162,763 円 (動植物公園)

[総 括]

平成 29 年 8 月に幼児用トイレ・授乳室、3 月に動物オブジェを始めとした園内サインを整備し、より一層の来園者サービス向上を図った。季節毎のイベントでは、7 月に来園者への日頃の感謝の気持ちを込めたファン感謝デーを開催したほか、8 月～9 月のナイト ZOO では動物園エリアを拡大するとともに、展望塔プロジェクトマップの新規プログラムを上映するなど企画を充実させ、更なる誘客及びリピーターの満足度向上に努めた。今後も効果的なプロモーション活動の展開やリニューアル事業の実施により 100 万人プロジェクトを積極的に推進していく。

[実績及び成果]

〔動植物公園入園状況〕

区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度	比 較
開 園 日 数	312日	313日	0.3%
入 園 者 数	延 797,521人	延 838,322人	5.1
動 物 の 展 示	135種	131種	△ 3.0
	801点	787点	△ 1.7
植 物 の 展 示	2,675種	2,764種	3.3
遊 具 設 置 数	14機	14機	0.0
遊 具 利 用 者 数	延 1,169,398人	延 1,123,268人	△ 3.9

〔施設整備〕

内 容	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
	園内サイン設置工事 中央門整備工事	園内サイン設置工事 幼児用トイレ・授乳室設置工事

(1) イベント企画運営事業費 52,840,177 円

(ア) イベント開催費

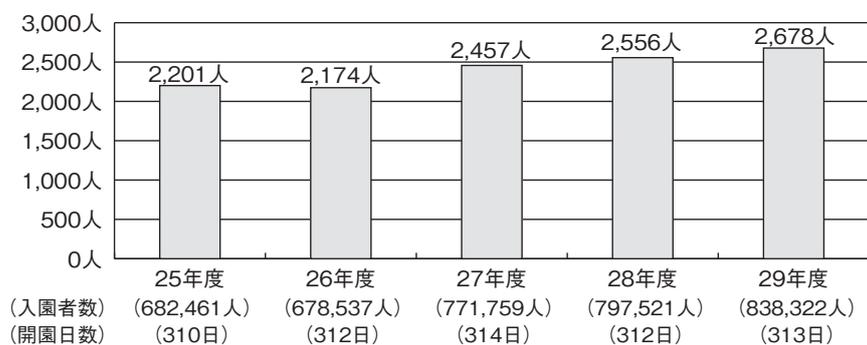
		平成28年度	平成29年度
内 容		○季節のイベント	○季節のイベント
		<ul style="list-style-type: none"> ・ゴールデンウィークイベント(28.4.23～5.8) ・ファン感謝デー (28.7.17～7.18) ・サマーイベント (28.7.16～8.28) ・ナイトガーデン プレミアム(28.8.6、8.7、8.13～8.21、8.27、8.28) オートム(28.9.10、9.11、9.17～9.19、9.21、9.22) ・秋のイベント (28.10.29～11.27) ・クリスマス、新春イベント(28.12.23～12.25、29.1.2～1.15) ・春のイベント (29.3.18～3.26) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴールデンウィークイベント(29.4.29～5.7) ・ファン感謝デー (29.7.15～7.16) ・サマーイベント (29.7.14～9.3) ・ナイトZOO (29.8.11～8.20、8.26、8.27、9.2、9.3、9.9、9.10、9.18) ・秋のイベント (29.10.28～11.26) ・クリスマス、新春イベント(29.12.5～12.24、30.1.2～1.14) ・春のイベント (30.3.17～3.31) ○企業コラボイベント ・アニメとのコラボイベント (29.7.22～9.24、30.3.17～3.31) ・地元企業とのイベント (29.11.19、30.3.4、3.10)

(イ) シティプロモーション事業費

		平成28年度	平成29年度
内 容	○鉄道を利用した広域に向けたPR	○鉄道を利用した広域に向けたPR	○鉄道を利用した広域に向けたPR
	・名古屋市営地下鉄中吊広告 (28.8.10～8.16) 地下鉄全車両への中吊ポスター (B3ワイド版)掲出	・名古屋市営地下鉄中吊広告 (29.8.9～8.15) 地下鉄全車両への中吊ポスター (B3ワイド版)掲出	・名古屋市営地下鉄中吊広告 (29.8.9～8.15) 地下鉄全車両への中吊ポスター (B3ワイド版)掲出
	・JR東海道本線中吊広告 (28.8.8～8.14) 東海道本線(米原～熱海)の普通、 快速全車両への中吊ポスター(B3 ワイド版)掲出	・JR東海道本線中吊広告 (29.8.7～8.13) 東海道本線(米原～熱海)の普通、 快速全車両への中吊ポスター(B3 ワイド版)掲出	・JR東海道本線中吊広告 (29.8.7～8.13) 東海道本線(米原～熱海)の普通、 快速全車両への中吊ポスター(B3 ワイド版)掲出
	・JR飯田線中吊広告(28.8.8～8.14) 飯田線全車両への中吊ポスター (B3ワイド版)掲出	・JR飯田線中吊広告(29.8.7～8.13) 飯田線全車両への中吊ポスター (B3ワイド版)掲出	・JR飯田線中吊広告(29.8.7～8.13) 飯田線全車両への中吊ポスター (B3ワイド版)掲出
	○若年層を対象としたラジオCM	○若年層を対象としたラジオCM	○若年層を対象としたラジオCM
	・ZIP-FMでのラジオCM(20秒)放送 (28.7.25～8.12の間、計28回)	・ZIP-FMでのラジオCM(20秒)放送 (29.8.2～8.10の間、計14回)	・ZIP-FMでのラジオCM(20秒)放送 (29.8.2～8.10の間、計14回)
	○サービスエリア等でのマイカー利用者へのPR	○サービスエリア等でのマイカー利用者へのPR	○サービスエリア等でのマイカー利用者へのPR
	・リーフレットスタンド設置(5か所) (28.8.1～8.31)	・リーフレットスタンド設置(5か所) (29.8.1～8.31)	・リーフレットスタンド設置(5か所) (29.8.1～8.31)
	・東名高速道路御在所サービスエリアでのポスター広告(B2版)掲出 (28.8.1～8.31)	○セグウェイガイドツアーの拡大 12台→15台(29.4.1～)	○セグウェイガイドツアーの拡大 12台→15台(29.4.1～)
	・ハイウェイマップへの広告掲載 (28.5.22発行)	○中日新聞(東三河版・静岡版・長野版)PR広告 (3月24日号)	○中日新聞(東三河版・静岡版・長野版)PR広告 (3月24日号)
	○セグウェイガイドツアーの拡大 8台→12台(28.4.1～)	○「みかわdeオンパク」パンフレットへの広告掲載 (29.10.1～12.24)	○「みかわdeオンパク」パンフレットへの広告掲載 (29.10.1～12.24)
	○中日新聞(遠州版)PR広告 (12月23日号)		
	○遠州エリアへのPR 袋井市エコイベントへのPRブース出展 (28.5.7～5.8)		

[指 標]

指 標 名：総合動植物公園 1 日当たりの入園者数
 指標説明：入園者数／開園日数



2 総合動植物公園リニューアル事業費 176,108,040 円（動植物公園）

[総 括]

園内リニューアルに伴う整備事業を着実に推進しており、平成 29 年度は西園園路等整備工事を行い、園の魅力向上に努めた。

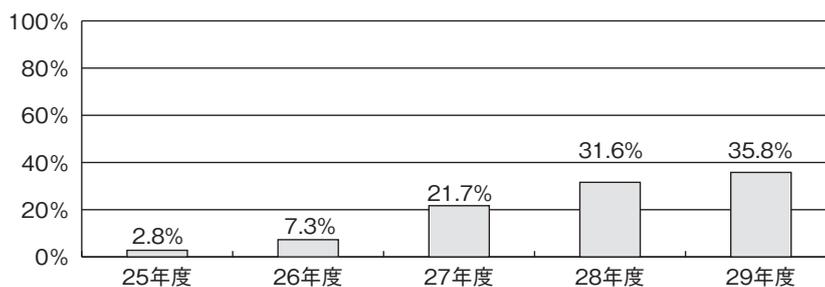
[実績及び成果]

(1) 総合動植物公園リニューアル事業費 176,108,040 円

内 容	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
	ニホンザル舎工事 ふれあい広場整備工事	

[指 標]

指 標 名：総合動植物公園リニューアル事業進捗率
 指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成24年度～32年度)



公共駐車場事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
公共駐車場事業 <快適な交通環境の保全>	196,804,902	0	0	87,127	196,717,775

1 公共駐車場管理運営事業費 108,061,996 円 (土木管理課)

[総括]

中心市街地における駐車環境を整えることで、路上駐車解消や歩行者の交通安全確保を図っている。利便性の向上及び利用者の拡大のため、歩行者天国開催期間中の駐車料金値下げ、穂の国とよはし芸術劇場プラットと連携した割引などを行った。また、施設整備として料金事前精算機を更新・増設し、円滑な出庫を確保したほか、駅前第1、第2公共駐車場の長寿命化計画に沿って非常用蓄電池更新・施設修繕を実施した。今後も安全で快適な駐車場をめざし、質の高いサービスの提供と効率的な管理運営を図っていく。

[実績及び成果]

(1) 公共駐車場管理運営事業費 108,061,996 円

区 分	平成28年度	平成29年度
施設管理費	23,539,984円	28,701,996円
指定管理料	66,832,000	66,832,000
施設整備費	5,022,000	12,528,000

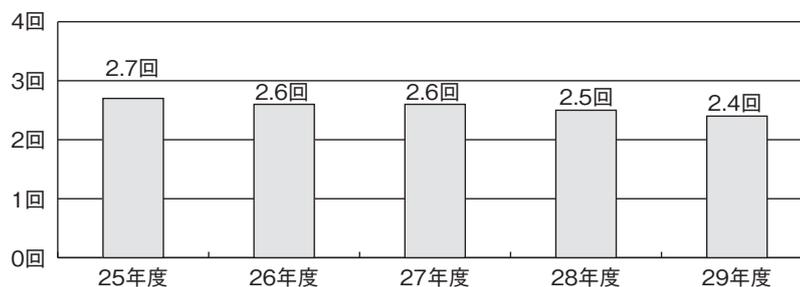
[利用状況]

区 分	平成28年度			平成29年度		
	年間 利用総台数	1日平均 利用台数	1台あたり平均 普通駐車時間	年間 利用総台数	1日平均 利用台数	1台あたり平均 普通駐車時間
駅前第1公共駐車場	163,960台	449台	66分	152,126台	417台	68分
駅前第2公共駐車場	225,224	617	88	217,207	595	95
松葉公園地下駐車場	79,554	218	120	83,614	229	127

※普通駐車は一泊利用（打切り）、定期利用を除く

[指 標]

指 標 名：公共駐車場1日平均回転率
 指標説明：1日平均利用台数／駐車場収容台数



地域下水道事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
地域下水道事業 <下水道の整備>	1,064,994,899	59,006,836	82,700,000	16,279,000	907,009,063

1 企業会計移行事業費 7,771,680 円 (総務課)

[総括]

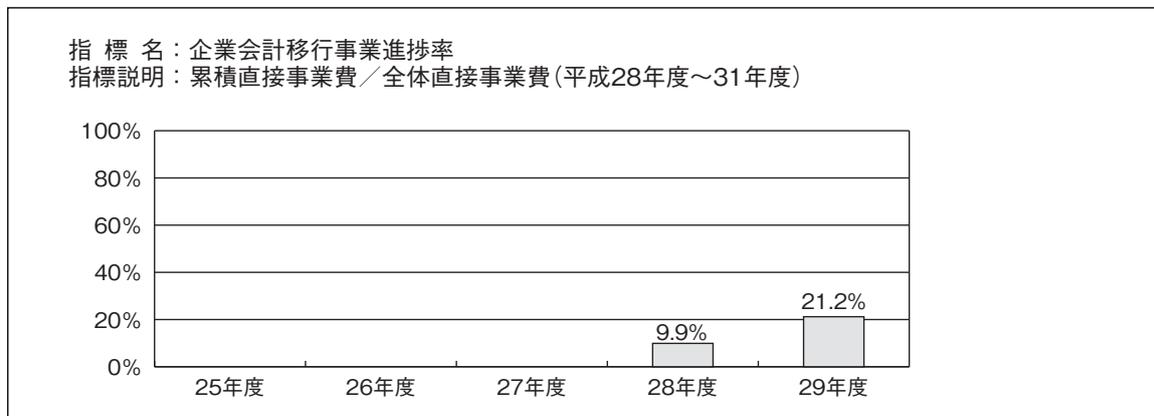
地域下水道事業における平成 32 年度からの地方公営企業法適用に向け、29 年度は固定資産調査・評価を行った。今後も公営企業会計への移行業務を円滑に進めていくよう努める。

[実績及び成果]

(1) 企業会計移行事業費 7,771,680 円

内 容	平成 28 年度	平成 29 年度
		基本方針策定

[指標]



※ 29 年度の全体事業費にて、28 年度指標を再計算

2 処理場再編事業費 222,568,626 円 (下水道整備課・下水道施設課)

[総括]

平成 29 年度について、植田地区はポンプ場の調整槽についての改良工事を実施し、天伯地区は中島処理場への送水管工事を実施した。今後も、処理場の効率的かつ適正な維持管理の実現に向けて計画的に事業を進めていく。

[実績及び成果]

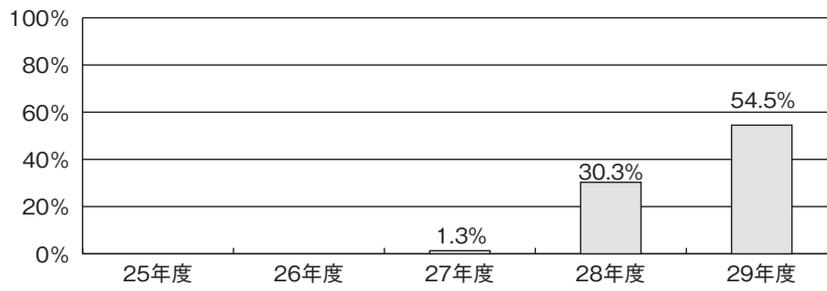
(1) 処理場再編事業費 222,568,626 円

内 容	平成 28 年度			平成 29 年度		
	植田地区				植田地区	
管渠布設 延長	1,202m			調整槽改良	1 か所	
中継ポンプ施設	1 か所			天伯地区		
管渠布設替等 延長	490m			管渠実施設計	一式	
天伯地区				管渠布設 延長	310m	
管渠布設替等 延長	894m			管渠布設替等 延長	1,206m	

[指 標]

指 標 名：処理場再編事業進捗率

指標説明：累積直接事業費／全体直接事業費(平成27年度～31年度)



※管渠実施設計完了に伴う全体直接事業費見直しのため、27～28年度指標を再計算

母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
母子父子寡婦福祉資金貸付事業 <ひとり親家庭等の自立支援>	6,022,668	0	0	5,866,800	155,868

1 母子父子寡婦福祉資金貸付事業 6,022,668 円 (こども家庭課)

[総括]

母子父子寡婦福祉資金貸付制度は、母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、ひとり親家庭等の福祉増進を目的として、「現に20歳未満の児童を扶養している、配偶者のない女子または男子」及び「かつて配偶者のない女子として児童を扶養していたことのある、配偶者のない女子」に対して貸付を行うものであり、貸付金の種類としては修学資金、就学支度資金、修業資金等がある。

29年度は、貸付件数・貸付金額ともに28年度より減少している。今後も、ひとり親家庭等の経済的自立や生活の向上を図るため、貸付制度の積極的な活用を促していく。

[実績及び成果]

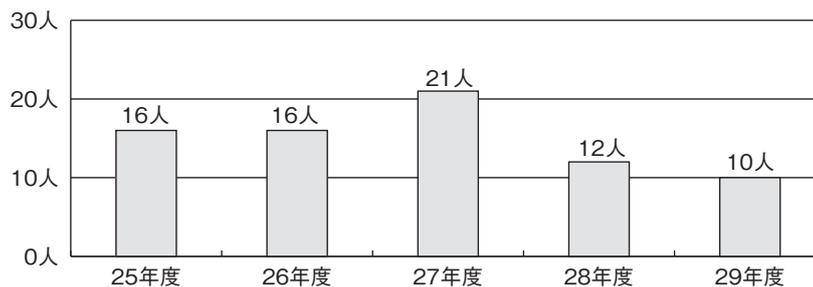
(1) 母子父子寡婦福祉資金貸付事業 6,022,668 円

[貸付状況]

区 分	平成28年度	平成29年度
母子福祉資金貸付件数	12件	10件
父子福祉資金貸付件数	0	0
寡婦福祉資金貸付件数	0	0
計	12	10
母子福祉資金貸付金額	6,742,800円	5,866,800円
父子福祉資金貸付金額	0	0
寡婦福祉資金貸付金額	0	0
計	6,742,800	5,866,800

[指 標]

指 標 名：母子父子寡婦福祉資金貸付事業借入者数
 指標説明：〃



介護保険特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
介 護 保 険	22,369,934,629	7,434,312,290	0	5,716,739,813	9,218,882,526

1 介護保険事務費 459,993,238 円 (長寿介護課) <住環境の整備と介護保険サービスの充実>
<介護保険制度の円滑な運営>

[総括]

要支援者の更新申請の有効期間が延長されたため、介護認定審査会において審査基準を再確認し、適正な審査判定が行えるよう努めた。認定審査については、平成30年度から電子審査会を開催するため、審査会委員を対象として説明会を開催した。また、30年度からの東三河広域連合による介護保険事業の運営開始に向けて、準備に係る費用を構成市町村として引き続き負担した。主な経費は介護保険システムの開発費や第7期介護保険事業計画の委託事業費への負担金となっている。

[実績及び成果]

[被保険者数]

区 分		平成28年度	平成29年度	比 較
第1号被保険者	65歳以上75歳未満	49,251人	49,166人	△ 0.2%
	75歳以上	43,122	44,587	3.4
第2号被保険者		医療保険加入者	医療保険加入者	—

[要介護等認定申請受付件数]

区 分		平成28年度	平成29年度	比 較
新規申請		3,512件	3,667件	4.4%
更新申請		8,956	8,706	△ 2.8
変更申請		1,622	1,755	8.2
合 計		14,090	14,128	0.3

(1) 介護認定事務費 245,880,964 円

区 分		平成28年度	平成29年度	比 較
要介護等認定調査件数		13,716件	13,891件	1.3%
要介護等認定審査件数		13,606	13,625	0.1
要介護等認定状況	要支援1	2,222人	2,132人	△ 4.1
	要支援2	2,248	2,251	0.1
	要介護1	2,590	2,722	5.1
	要介護2	2,246	2,394	6.6
	要介護3	1,648	1,712	3.9
	要介護4	1,640	1,683	2.6
	要介護5	1,211	1,175	△ 3.0
	合 計	13,805	14,069	1.9

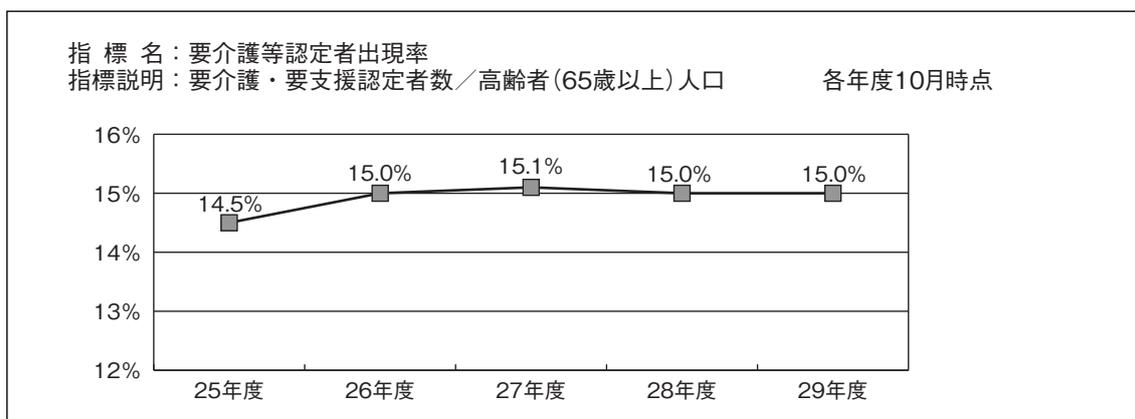
(2) 保険料賦課徴収事務費 13,831,467 円

区 分		平成28年度	平成29年度	比 較
保険料賦課 年間実員	特別徴収	81,608人	83,769人	2.6%
	普通徴収	10,773	9,888	△ 8.2
督促状発送件数		13,287件	12,637件	△ 4.9
口座振替利用者数（普通徴収）		3,516人	3,034人	△13.7
保険料収納率		96.82%	96.94%	0.12ポイント

(3) 介護サービス事業者指定等事務費 1,260,014 円

(4) 東三河広域連合介護保険事業負担金 199,020,793 円

[指 標]



2 介護保険給付事業費 20,178,199,480 円（長寿介護課）＜住環境の整備と介護保険サービスの充実＞

[総 括]

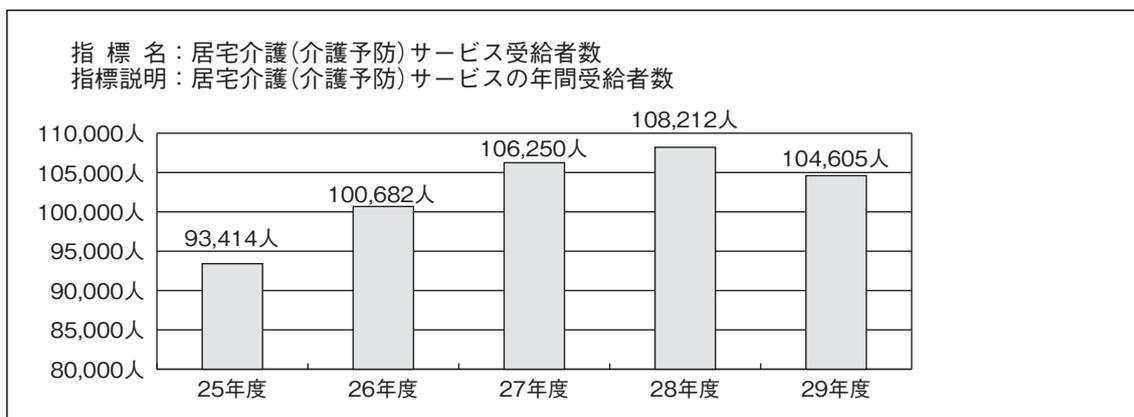
高齢者が増加する中で、介護保険給付に係る事業費は前年度より2.1%増加し、はじめて200億円を超えた。しかし、平成29年度の制度改正で高額サービス費については、月額上限が引き上げられたため、対象者が減少し、事業費も減額となった。また、居宅介護サービスについては、一部の予防給付のサービスを介護予防・日常生活支援総合事業に移行したことで、受給者数が減少している。

[実績及び成果]

区 分		平成28年度	平成29年度	比 較
居 宅 介 護 (介 護 予 防) サービス受給者数	予 防 給 付	38,971人	33,418人	△14.2%
	介 護 給 付	69,241	71,187	2.8
地 域 密 着 型 (介 護 予 防) サービス受給者数	予 防 給 付	76	97	27.6
	介 護 給 付	23,153	24,955	7.8
施設介護サービス受給者数		21,330	21,488	0.7
特別給付受給者数		12,284	14,450	17.6
審査支払手数料		346,223件	337,858件	△ 2.4
高額サービス費 受給者数	生活保護受給者等	2,148人	2,222人	3.4
	市民税世帯非課税者	26,146	24,614	△ 5.9
	上記以外の者	7,732	6,477	△16.2
高額医療合算サービス受給者数		1,782	2,084	16.9
特定入所者介護サービス受給者数		16,689	16,732	0.3
介護保険給付事業費		19,771,672,469円	20,178,199,480円	2.1

- (1) 介護サービス給付事業費 18,034,377,823 円
- (2) 介護予防給付事業費 1,059,086,067 円
- (3) 特別給付事業費 128,241,176 円
- (4) 高額サービス事業費 361,999,428 円
- (5) 高額医療合算サービス事業費 58,318,392 円
- (6) 特定入所者介護サービス事業費 536,176,594 円

[指 標]



- 3 介護予防・生活支援サービス事業費 386,304,232 円（長寿介護課）＜高齢者の健康づくりと介護予防の推進＞
 ＜高齢者の生活支援サービスの充実＞

[総 括]

平成29年度より、介護予防・日常生活支援総合事業を開始し、総合事業に位置付けられる訪問型サービスや通所型サービス、生活支援サービスを実施した。また、これまで予防給付だった介護予防訪問介護や介護予防通所介護を総合事業に移行し、新たに予防給付よりも緩和した基準のサービスも開始した。

[実績及び成果]

- (1) 訪問型サービス事業費 105,844,054 円

区 分	平成 2 8 年度		平成 2 9 年度	
介護予防訪問サービス	利用件数	一件	利用件数	5,488件

- (2) 通所型サービス事業費 241,124,338 円

区 分	平成 2 8 年度		平成 2 9 年度	
介護予防通所サービス	利用件数	一件	利用件数	9,340件

- (3) 生活支援サービス事業費 183,500 円

区 分	平成 2 8 年度		平成 2 9 年度	
高齢者安心生活 サポート事業	サポーター登録者数	134人	サポーター登録者数	147人
	支援先世帯数	11世帯	支援先世帯数	11世帯

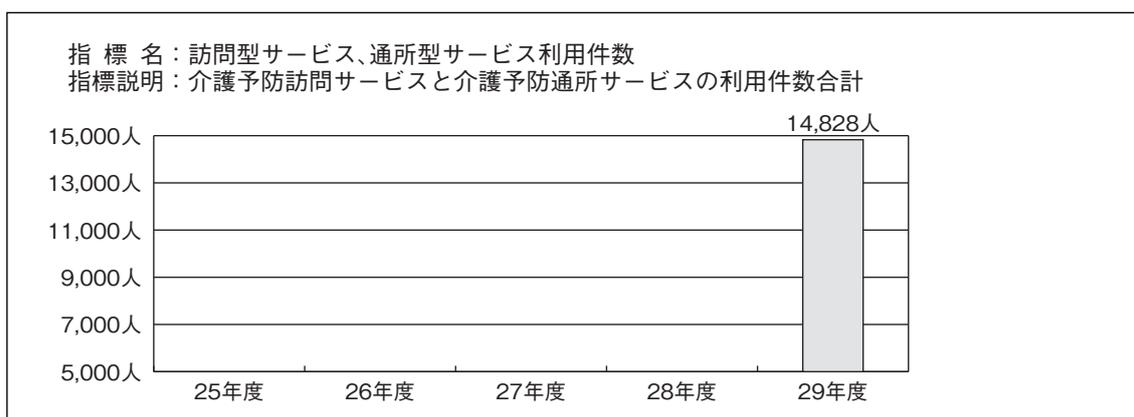
- (4) 介護予防ケアマネジメント事業費 38,028,892 円

- (5) 高額介護予防サービス事業費 254,630 円

- (6) 高額医療合算介護予防サービス事業費 71,092 円

- (7) 総合事業諸費 797,726 円

[指 標]



- 4 一般介護予防事業費 16,064,285 円（長寿介護課）＜高齢者の健康づくりと介護予防の推進＞

[総 括]

高齢者に対して、介護予防教室を開催することで、介護予防に関する知識の普及を図るとともに、教室終了後は地域における自主的な活動が継続的に行えるよう支援した。そのほか、リハビリテーション専門職による地域の介護予防活動への支援及び通所介護事業所への指導などを実施し、介護予防活動に係る質の向上を図った。また、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、各種スポーツの大会開催や振興、シニアフェスティバルを開催したほか、生きがいづくりの事業委託を行い、高齢者の健康保持や社会参加の推進を図った。

[実績及び成果]

- (1) 介護予防普及啓発事業費 7,872,820 円

区 分	平成 2 8 年度		平成 2 9 年度	
介護予防教室	実施回数	600回	実施回数	670回
	延人員	12,121人	延人員	13,374人

(2) 地域介護予防活動支援事業費 7,311,173 円

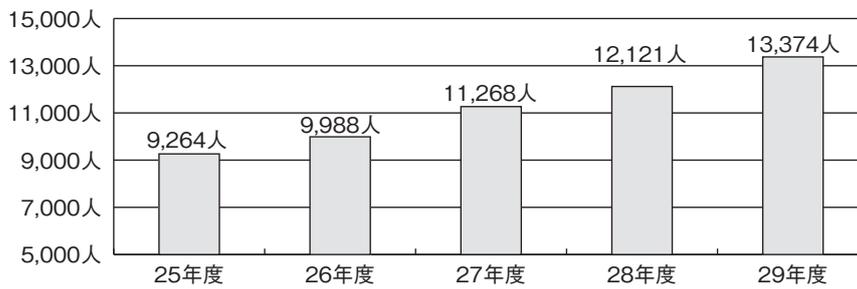
区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
シルバースポーツ中央大会	参加者数 321人	参加者数 325人

(3) 地域リハビリテーション活動支援事業費 880,292 円

区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
リハビリテーション 専門職による支援	実施回数 42回	実施回数 51回

[指 標]

指 標 名：介護予防教室等参加者数
指標説明：介護予防教室等の参加者数(延べ人数)



5 包括的支援事業費

286,909,525 円（長寿介護課）＜高齢者の生活支援サービスの充実＞

＜在宅医療・介護連携の推進＞

＜認知症高齢者支援の推進＞

〔総括〕

高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターにおいて、介護・福祉に関する総合相談、権利擁護、介護予防の推進など、地域団体や関係機関と連携して高齢者の支援を行った。また、地域包括ケアシステムの構築を目指して、認知症の方を総合的に支援する認知症総合支援事業、地域の互助の体制づくりを推進する生活支援体制整備事業、医療と介護の連携を図る在宅医療・介護連携推進事業、個人や地域の課題を抽出し解決に向けて検討する地域ケア会議推進事業を実施した。

〔実績及び成果〕

(1) 地域包括支援センター運営事業費 265,630,862 円

区 分	平成28年度		平成29年度	
地域包括支援センター 運営事業費	委託先	18施設	委託先	18施設
	相談受付件数	19,148件	相談受付件数	18,269件

(2) 総合相談支援事業費 1,098,069 円

区 分	平成28年度		平成29年度	
高齢者虐待防止 ネットワーク運営委員会	委託先	1施設	委託先	1施設
	実施回数	2回	実施回数	2回

(3) 認知症総合支援事業費 17,690,711 円

区 分	平成28年度		平成29年度	
認知症地域 支援推進員	相談件数	1,710件	相談件数	1,387件

(4) 生活支援体制整備事業費 1,622,045 円

区 分	平成28年度		平成29年度	
お互いさまの まちづくり協議会	実施回数	5回	実施回数	3回

(5) 在宅医療・介護連携推進事業費 57,838 円

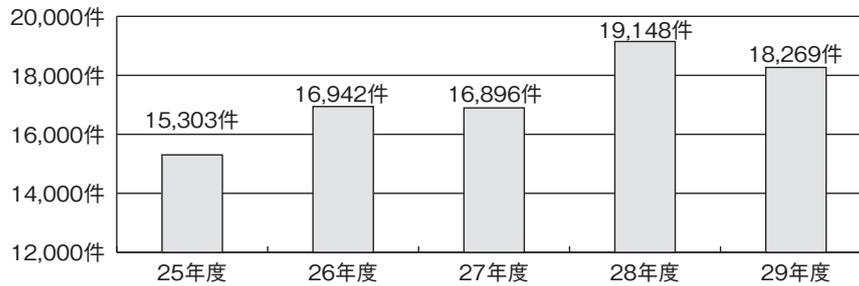
区 分	平成28年度		平成29年度	
東三河ほいっふ ネットワーク登録者	登録者数	470人	登録者数	594人

(6) 地域ケア会議推進事業費 810,000 円

区 分	平成28年度		平成29年度	
地域ケア会議	開催数	70回	開催数	96回

[指 標]

指 標 名：地域包括支援センター相談受付件数
 指標説明：地域包括支援センターが訪問、来所、電話により相談を受けた件数



6 介護給付等費用適正化事業費 8,270,096 円（長寿介護課）＜介護保険制度の円滑な運営＞

[総 括]

介護給付の適正化を図るために、介護支援専門員の資格を持った嘱託員を配置し、ケアプラン点検を実施した。

[実績及び成果]

(1) 介護サービス適正実施推進事業費 6,122,096 円

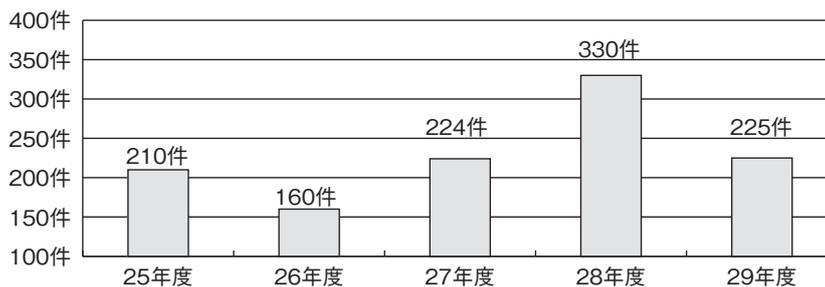
区 分	平成28年度		平成29年度	
	ケアプラン点検	事業所点検数	31事業所	事業所点検数
ケアプラン点検数		330件	ケアプラン点検数	225件

(2) サービス事業者振興事業費 2,148,000 円

区 分	平成28年度		平成29年度	
事業者連絡会	会員数	417事業所	会員数	430事業所

[指 標]

指 標 名：ケアプラン点検数
 指標説明：ケアプラン点検数



7 家族介護支援事業費

10,777,635 円（長寿介護課）＜高齢者の生活支援サービスの充実＞
 ＜認知症高齢者支援の推進＞

[総括]

要介護認定者を在宅で介護する家族の精神的・経済的負担を軽減するため、介護用品や慰労金の支給、認知症介護家族支援講座を開催した。また、認知症高齢者等の一人歩きによる事故を未然に防止するため、徘徊・見守り S O S ネットワークによって見守り支援を行った。

[実績及び成果]

- (1) 認知症介護家族の支援事業費 516,535 円

区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
認知症介護家族の支援	講座参加者数 51人	講座参加者数 56人

- (2) 徘徊・見守り S O S ネットワーク運営事業費 721,100 円

区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
徘徊・見守り S O S ネットワーク運営事業費	事前登録者数 320人	事前登録者数 330人
	発見活動依頼件数 26件	発見活動依頼件数 29件

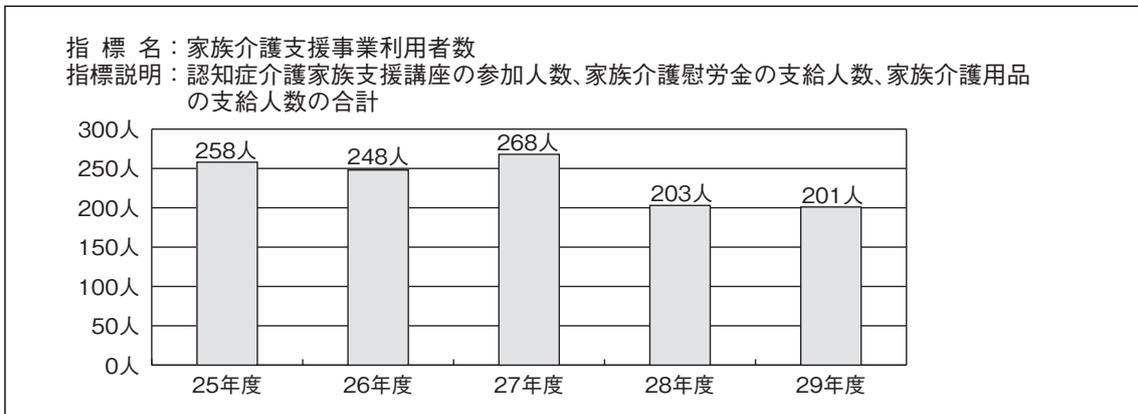
- (3) 家族介護慰労金の支給事業費 300,000 円

区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
家族介護慰労金の支給	7人	3人

- (4) 家族介護用品の支給事業費 9,240,000 円

区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
家族介護用品の支給	145人	142人

[指 標]



8 地域自立生活支援事業費

11,246,385 円（長寿介護課）＜高齢者の生活支援サービスの充実＞
 ＜認知症高齢者支援の推進＞

[総括]

要介護・要支援認定者をはじめとした支援を必要とする高齢者が、地域において安心して生活ができるよう、日常生活を支援するサービスやシルバーハウジング入居者への生活相談、成年後見制度の利用支援などを行った。今後も高齢者の地域における生活を維持・継続するため、サービスの利用促進を図る。

[実績及び成果]

- (1) 成年後見制度利用支援事業費 202,645 円

区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
審 判 申 立 件 数	3件	10件
報 酬 助 成 件 数	3	2

- (2) 住宅改修支援事業費 332,000 円

区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
理 由 書 作 成 件 数	125件	166件

- (3) 認知症サポーター養成事業費 845,553 円

区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
サポーター養成数	4,797人	4,547人

- (4) 生活援助員派遣事業費 9,342,117 円

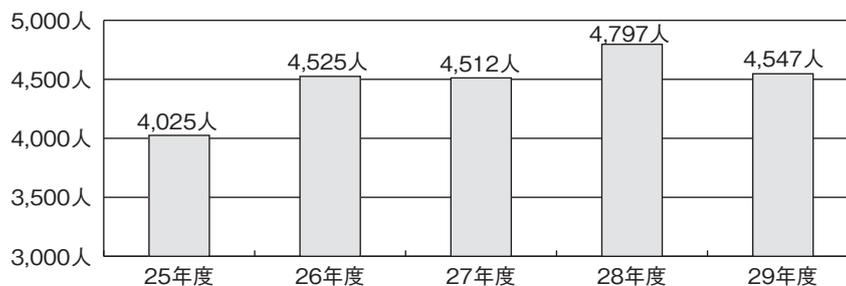
区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
対 象 世 帯	67世帯	67世帯

- (5) 給食サービス事業費 524,070 円

区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
配 食 数	2,062食	2,025食

[指 標]

指 標 名：認知症サポーター養成数
 指標説明：認知症サポーターの養成数



後期高齢者医療特別会計

会計名	決算額等 決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
後期高齢者医療 ＜公的医療保険の安定運営・疾病対策の推進＞	7,758,112,595	0	0	137,068,703	7,621,043,892

1 後期高齢者医療事務費 181,260,307 円 (国保年金課・健康増進課)

[総括]

愛知県後期高齢者医療広域連合とともに、適正な資格管理、保険給付を行った。また、保険料未納者への催告や納付相談など接触の機会を増やし、必要に応じて滞納処分を行うことにより、収納率の維持、向上に努めた。健康診査事業では、特定健康診査に合わせてイベント等啓発活動を実施し、受診率の向上を図った。今後も後期高齢者医療制度の安定運営に努めていく。

[実績及び成果]

(1) 窓口事務費 41,092,124 円

被 保 険 者 数	平成28年度	平成29年度	比 較
		44,835人	46,239人

※豊橋市が後期高齢者医療被保険者証の引き渡しをしている数

(2) 徴収事務費 9,876,366 円

区 分		平成28年度	平成29年度	比 較
保険料徴収対象 年間実員	特別徴収	33,068人	34,585人	4.6%
	普通徴収	11,767	11,654	△ 1.0
督促状発送件数		4,447件	4,037件	△ 9.2
口座振替利用者数(普通徴収)		7,524人	7,669人	1.9

(3) 健康診査事務費 130,291,817 円

区 分		平成28年度	平成29年度	比 較
対 象 者 数		43,423人	44,873人	3.3%
受 診 者 数		11,021	11,999	8.9

[指 標]

指 標 名：被保険者1人当たりの月受診件数
指 標 説 明：月平均受診件数／月平均被保険者数

